



チラシあり

令和6年10月10日

市政記者クラブ 様

観光文化交流局名古屋城総合事務所
担当：三谷、飯田 電話 231-2483

名古屋城 秋の特別公開『アートサイト名古屋城 2024』を開催します

このたび、名古屋城を舞台にしたアートプロジェクトとして、「アートサイト名古屋城 2024」を開催することとなりましたので、お知らせします。創造的な文化事業とあわせて、本丸御殿の特別公開や名勝二之丸庭園の空間演出などを行います。また、12月6日(金)～12月8日(日)には夜の名古屋城をお楽しみいただける「ナイトミュージアム名古屋城」も実施いたしますので、ご周知のほどよろしくお願いいたします。

記

1 期 間

令和6年11月28日(木)から12月15日(日)まで

2 時 間

9時～16時30分(閉門17時)

※本丸御殿、乃木倉庫、西の丸御蔵城宝館への入場は閉門の1時間前まで

※「ナイトミュージアム名古屋城」期間中は開園時間が変わりますので、詳細は

3(3)をご覧ください。

3 内 容

(1) 現代アートの展示

「あるくみるきくをあじわう | Found Perspectives Tasty Sightseeing」

民俗学者の宮本常^{みやもとつねいち}氏が旅の基本と考えた「あるくみるきく」に着目し、年間200万人以上もの人びとが訪れる名古屋城において、現代の旅のかたちのひとつである「観光」について表現するアートプロジェクトです。

6組のアーティストによる「あるくみるきくをあじわう」という行為から出現する大規模な作品を通じて、名古屋城そのものをより深くお楽しみいただけます。

ア キュレーター はっとりひろゆき
服部浩之

イ 作家及び作品概要

作家	作品概要
かのうてつろう 狩野哲郎	植物や鳥など、人間以外のものたちに着目し、通常の観光ではあまり気につけない場所や、本丸御殿において立体作品を展開
くぼひろこ 久保寛子	シャチホコのルーツとされるインドの神獣マカラとそれに跨る女神をモチーフにした彫刻を展開
こうりきえんこうあん 高力猿猴庵	江戸中期に尾張国に生まれた絵師。名古屋城下の人々の暮らしや風俗を丹念に描いた絵日記を展開
すがわら か ほ 菅原果歩	名古屋城に住まうカラスに着目し、カラスたちの様子をサイアノタイプという日光を用いた写真記録した作品を展開
ちぐさそういち オン リーディング 千種創一＋ON READING	詩人・千種創一が、二之丸庭園各所に相聞歌という形式での短歌を、書店 ON READING との協働により展開
みのむしさんじん 蓑虫山人	美濃国に生まれ尾張国に没した放浪の旅人。江戸から明治初期にかけて日本国内を旅した、ユーモラスな旅の記録を描いた絵日記を展開

ウ 展示会場 西之丸、本丸御殿南側、本丸御殿内、二之丸庭園、乃木倉庫、二の丸茶亭など

エ 作品観覧時間 10 時～16 時 30 分

(2) 史跡・文化財等の特別公開

ア 本丸御殿特別公開

「玄関二之間」の入室観覧、「上洛殿松之間」の特別公開を実施します。普段入ることのできない部屋内へと足を踏み入れ、障壁画を間近でご覧いただくことができます。表書院では、狩野哲郎の作品を4部屋にわたって展示します。



イ 乃木倉庫特別公開

国の登録有形文化財である乃木倉庫を、菅原果歩の作品展示会場として公開します。



(3) ナイトミュージアム名古屋城

おとなからこどもまで、一日中楽しめる特別な3日間「ナイトミュージアム名古屋城」を開催します。作品展示だけでなく、本丸御殿の夜間特別公開、二之丸庭園の紅葉ライトアップ、トークイベントやワークショップ、ミュージシャンによるパフォーマンスなどを行います。

- ア 日 時 令和6年12月6日(金)～8日(日)
9時～19時30分(閉門20時)
作品観覧時間：10時～19時30分
※西の丸御蔵城宝館への入館は16:00まで
※乃木倉庫、本丸御殿への入館は19:00まで
- イ 場 所 名古屋城内各所
- ウ 参加アーティスト かわむらこうへいさい のむらまこと やましろだいすけ
川村亘平斎、野村 誠、山城大督

- 4 料 金
名古屋城観覧料(大人500円、市内在住65歳
以上100円、中学生以下無料)

- 5 その他
- ・報道関係者向けのプレスツアーを行う予定です。詳細は後日お知らせいたします。
 - ・チラシは区役所情報コーナー、観光案内所等で配布します。
 - ・詳細はウェブサイト(<https://nagoyajo.art/>)をご確認ください。
 - ・お出かけは公共交通機関をご利用ください。